

リンパ球サブセット CD4 CD8				3002000	
				担当部署	
CD4(L)				血液	
検査オーダー					
患者同意に関する要求事項			特記事項なし		
オーダーリング手順	1	電子カルテ→指示①→検査→*2.分野別→血液学→			
	2				
	3				
	4				
	5				
検査に影響する臨床情報			非特異反応によって正しい結果が得られない場合がある。		
検査受付時間			8 : 15～16 : 00		
検体採取・搬送・保存					
患者の事前準備事項			特記事項なし		
検体採取の特別なタイミング			特記事項なし		
検体の種類		採取管名	内容物	採取量	単位
1	全血	1 紫	EDTA-2K	2	mL
2	他材料	23 スピッツ	なし	10	mL
3					
4					
5					
6					
7					
8					
検体搬送条件			室温		
検体受入不可基準			1) 採取容器違いの検体 2) 凝固検体 3) 採血量不足の検体 4) サンプルングできない検体		
保管検体の保存期間			室温・当日中（追加検査については、検査室に要問合せ）		
検査結果・報告					

検査室の所在地		病院棟 3 階 中央検査部			
測定時間		当日中			
生物学的基準範囲		CD4:25～56% CD8:17～44% CD4/CD8:0.6～2.9 EX 共通 CL1084 :「三輪血液病学 2006」			
臨床判断値		設定なし			
基準値				単位	%
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値
設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし
パニック値	高値	設定なし			
	低値	設定なし			
生理的変動要因		特記事項なし			
臨床的意義		T 細胞サブセット検査は T 細胞中のサブセットの比率を、表面抗原の発現を指標に求めるものである。 HIV 感染者において CD4+T リンパ球数を評価する際に T 細胞サブセット解析がよく用いられる。また、異型リンパ球の増加がみられる場合にも行う。伝染性単核球症などのウイルス感染症では、活性化 CD8+キラーT リンパ球の増加が認められ、感染後の時期によりその比率は変化する。 EX 共通 CL1063 :「スタンダード フローサイトメトリー」56 EX 共通 CL1141 :「臨床検査法提要 改訂第 35 版」313			